

令和6年12月19日
第16回定例会資料
報告事項1

教員の働き方改革の取組に関する「教育長メッセージ」について

教 育 政 策 課

子供たちに質の高い

教育を継続するために

教員

より分かりやすい
授業がしたい

児童生徒の理解
を深めたい

学びの専門職として、
資質・能力を高めたい

しかし

教員の1日の例

早朝
(登校指導など)

授業
(授業準備
含む)

放課後

・部活指導
・生徒面談
・保護者連絡
・事務作業
その他多数の業務

時間外

勤務時間

時間外

平日・休日ともに時間外が多すぎる



教員が疲弊



教育の質の低下



学校における
働き方改革が必要！

働き方改革推進
にあたり

保護者の方に知っていただきたい
(ご理解いただきたい) 学校の取組事例

- **連絡アプリ**の積極的な活用（事務作業の簡略化）
(**欠席連絡**や**チャシデータ**の送信など)
- 会合等の**オンライン開催**（会場準備の簡略化）や
資料の**ペーパーレス化**（印刷時間等の縮減）の推進
- 早朝・放課後等の**留守番電話**の設定（学校への連絡
はできる限り**教員の勤務時間内**に行ってください。）
- **学校行事の開催時間・補習・時間割（校時表）・
授業時間**等の見直し・検討
- 部活動は**平日2時間以内、休日3時間以内**、
平日と休日それぞれで**1日ずつ休養日**を設定（原則）



動画
メッセージ



メッセージ
詳細版

学校における

働き方改革

の推進にご協力をお願いします。

保護者の皆様へ

全ての子どもたちへのよりよい教育の実現に向けて
質の高い教育を持続するために、「**学校における働き方改革**」への
ご理解・ご協力をお願いします。



～教育長メッセージ～

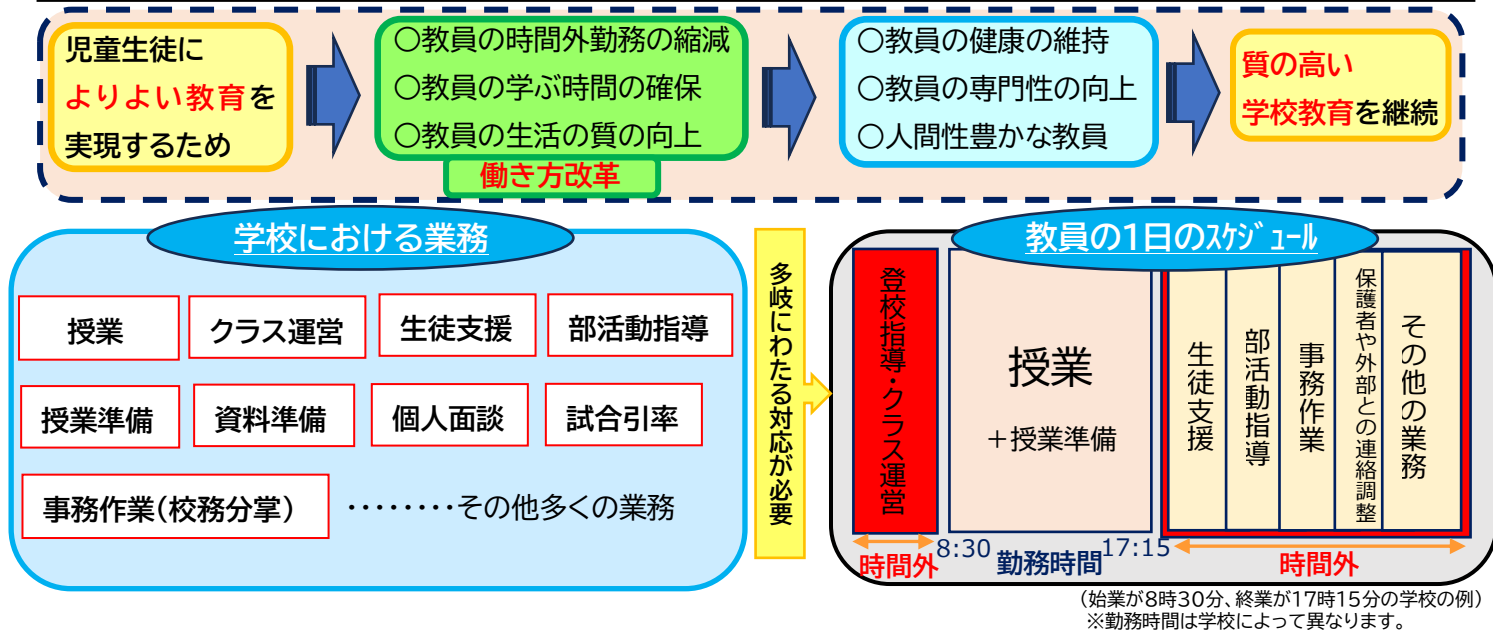


動画メッセージはこちら⇒



徳島県教育長
中川 斉史

「子どもたちのためであればどんな長時間勤務もよし」という働き方では、**教師が疲弊し、子供のためにはなりません。**



○勤務時間が8時30分から17時15分までであれば、早朝や17時15分以降は勤務時間外となります。

○現状、教員の業務は多岐にわたり、「**時間外勤務を前提とした勤務実態**」があります。

■①教員1人あたりの時間外勤務(月平均)

■②時間外勤務が月平均45時間を超える教員の割合



	小学校	中学校	県立学校
①	33時間	47時間	26時間
②	774人(26.9%)	786人(48.4%)	436人(19.7%)

県教委による令和5年度時間外在校等時間調査より

規則による上限時間(※)

- ・1か月の時間外在校等時間について、**45時間以内**
- ・1年間の時間外在校等時間について、**360時間以内** など

※ 国が示した上限指針及び徳島県「職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則第四条の二」等に定められています。なお、「時間外在校等時間」とは、いわゆる時間外勤務(残業等)のことです。

本県の学校における働き方改革の取組事例

校務 DX の加速化

クラウドツールの活用を促進し、校務の効率化に取り組んでいます。

- 学校と保護者間の連絡手段のデジタル化(欠席連絡や、通知・チラシ等の配布など)
- アプリを用いた校内外へのアンケートの実施
- 式典、集会、会合等をオンラインで開催

勤務(業務)時間の明確化

学校が対応できる時間を明確化し、タイムマネジメントを意識した働き方を行っています。

- 休日や夜間・早朝の留守番電話の設定
- 勤務時間内の面談や相談対応
- 夏休みや冬休みにおける学校閉庁日の設定

学校行事や補習・授業等の見直し

児童生徒や教員がゆとりをもって学習・授業を行うことができるよう工夫に努めています。

- 体育祭・文化祭の内容や実施時間の見直し
- 課外補習や校時表の見直し
- 授業時数の減、1単位時間の短縮(45分授業)

部活動の適正化

「部活動の在り方に関する方針」に基づき、持続可能な活動環境を整備しています。

- 平日2時間、休日3時間程度の活動時間の遵守
- 平日1日以上、休日1日以上の休養日の設定
- 学校規模等に応じた適正な部活動数の設定

子供たちへのよりよい教育の実現に向けて



動画

メッセージ



メッセージ
詳細版

校務DXの加速化

- 連絡アプリの活用
- 会合等のオンライン開催

行事、補習等の見直し

- 学校行事の簡素化、省略
- 補習や授業の軽減

業務時間の明確化

- 時間外の留守番電話
- 学校閉庁日の設定

部活動の適正化

- 活動時間、休養日の遵守
- 部活動数の適正化



学校における**働き方**改革を進めています！

